学校番号	T0301

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語理解	2	３～４年次	自作教材

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語理解は「書く」技能に重点を置きます。中学校程度の英文法を使って自分のことについて書いたり自分の意見を書いたりします。配布プリントに書いてある例文などを通してよく使われるフレーズなどを学びます。実際に自分で文章を見たり書いたりすることによって文の構造などを把握し、より英語という言語を理解しましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２～４学年】履修科目：「英語理解」（２単位）

主な教材：自作教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・日常の挨拶などのやり取りができるようになる。 ・自分の意見を英語にし、理由と一緒に相手に伝えることができる。	・pair work ・classroom English	・基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して、まとまった英文を書くことができる。	・配布プリント ・定期考査	・情報を正しく聞き取り、それに対する答えを正確に考えることができる。 ・曜日や時間など、日常的な内容を理解することができる。	・小テスト ・listening activity	・対話文を読み、どんな状況か正しく判断することができる。	・定期考査 ・配布プリント

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	・コミュニケーションに関心を持ち、様々な言語活動に積極的に取り組んでいるかを的確に評価できる方法で実施。	・「書くこと」の学習到達目標を的確に評価できる方法で実施。	・CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	・言語の背景にある文化や、英語の運用についての知識が実についているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
・主語と be 動詞 （2 時間） ・be 動詞の否定文と疑問文 （1 時間） ・動詞の種類 （2 時間） ・３人称単数現在 （2 時間） ・単語テスト(15 分)	・並べ替え問題 ・穴うめ問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・基本的な一般動詞を用いた英文を使えるようになる。	・基本的な一般動詞の使い方、意味等を学習する。	・ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。	・ペアワークを観察し評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・会話文を読み、それに続く文を簡単な英語で作ることが出来る。	・簡単な会話文を読ませ、それに対する英文を自分なりに考え、表現する。	・会話文の流れにあうように適切な文が簡潔に書けているか。	・配布プリントにて評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・英文の基本構造を理解し、簡単な例文の意味が分かるようになる。	・英文の基本的な構造に着目し、学習する。 ・be 動詞の肯定文、疑問文、否定文を学習する。	・英文の意味が分かっているかどうか。 ・適切に肯定文、疑問文、否定文を判断できているか。	・配布プリントにて評価する。 ・単語テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語の文構造が日本語の文構造と比べどのように違っているのかを理解する。	・主語、動詞の並び、動詞の種類を学習する。 ・be 動詞の否定と疑問を学習する。	・文構造を適切に理解しているか。	・定期考査 ・配布プリントにて評価する。 ・単語テスト
・一般動詞の否定と疑問 （2 時間） ・単語テスト(15 分) ・疑問詞 （2 時間） ・前置詞 （2 時間） ・単語テスト(15 分) ・名詞と冠詞 （2 時間） ・単語テスト(15 分)	・自己紹介文を書こう	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・一般動詞の否定と疑問を理解し、英文に活かして使えるようになる。	・否定文の not の省略の発音等を学習する。 ・疑問文の文構造を学習する。	・ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。	・ペアワークを観察し評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・疑問詞や前置詞を用いて、質問内容や自分のことについて英文が書けるようになる。	・簡単な英文の書き方等を学習する。 ・絵を見て、前置詞の種類を学習する。	・正しい文法で正確に英文が書けているかどうか。	・配布プリントにて評価する。 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・疑問詞に対する、返答の仕方を理解できる。	・疑問詞を使った英文を学習する。	・疑問詞を使った文が聞き取れるようになる。	・配布プリントにて評価する。 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・質問内容、またその答え方を英文で書き、理解する。 ・疑問詞を使った英文を書くことによって日常で実際に使われている会話を理解する。	・英文の書き方等を学習する。 ・日常の生活で使う語彙を、学習してきた単語等を使って学習する。	・例文に捉われ過ぎることなく、疑問詞を使って自分で質問内容を作ることができるか。	・配布プリントにて評価する。 ・定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
・時制について （1 時間） ・単語テスト(15 分) ・過去形と未来を表す表現 （2 時間） ・単語テスト(15 分) ・過去形と未来を表す表現の否定と疑問 （2 時間）	・自分のことについて書こう	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・現在・過去・未来の内容を積極的に言ったり書いたりすることができる。	・現在・過去・未来の違いを学習する。	・ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。	・ペアワークを観察し評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・時制を使って自分のことについて書けるようになる。	・日常で自分のしていることについての書き方を学習する。 ・否定と疑問について学習する。	・自分のことについて簡潔にまとめられているかどうか。 ・時制を正しく使っているかどうか。	・配布プリントにて評価する。 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・時制を使って、自分のことについて言えるようになる。 ・疑問文で聞かれたことに、答えることができるようになる。	・時制の使い方を学習する。 ・疑問文に対して、どのように答えるかを学習する。	・自分のことを正しく伝えられているかどうか。 ・簡潔で聞き手が分かりやすいかどうか。	・配布プリントにて評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・各文法事項を正確に理解する。 ・正しい文法で自分の意見を書くことができる。	・各文法事項を学習する。 ・意見文の書き方を学習する。	・配布プリントにおいて文法事項が理解できているかどうか。	・配布プリントにて評価する。
・進行形(現在・過去・未来) （3 時間） ・単語テスト(15 分) ・完了形(現在・過去・未来) （3 時間） ・単語テスト(15 分) ・完了進行形(現在・過去・未来) （3 時間） ・単語テスト(15 分)	・日常について紹介しよう	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・進行形を用いてペアワークを行うので、ペアに聞こえやすい声の大きさや発音が出来るようになる。	・進行形の動詞の変化や意味等を学習する。	・ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。	・ペアワークを観察し評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・会話文を読み、それに続く文を簡単な英語で作る。 ・進行形や完了形を使い、自分のことについて書けるようになる。	・簡単な会話文を読ませ、それに続く英文を自分なりに考え、表現する。 ・自分のことについて紹介できるように、文法事項を確認する。	・会話文の流れに沿って適切な文が簡潔に書けているか。	・配布プリントにて評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・単語テストで学習した語彙を使って、自分のことについて述べることができる。	・各文法事項を学習する。	・自分についての紹介を簡潔に述べているかどうか。	・配布プリントにて評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・完了形や完了進行形を学習することで、より英語について理解する。	・時制の流れを学習する。	・時制を正しく理解できているか。 ・自分の経験などを正確な英文として作れているか。 ・自分のオリジナル文が作れているかどうか。	・小テスト ・配布プリントにて評価する。 ・定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
・助動詞 (2 時間) ・単語テスト(15 分) ・受動態 (2 時間) ・単語テスト(15 分) ・自分の将来ついて書こう (2 時間) ・不定詞 (2 時間) ・関係詞 (2 時間) ・単語テスト(15 分)	・自分の将来ついて書こう	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・助動詞を使って「～すべき」など自分の意見などを言えるようになる。 ・「～できる」などを使って、自分の将来を英語で表現できる。	・助動詞の基本的な構造、意味を理解する。	・ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。	・ペアワークを観察し評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・会話文を読み、それに続く文を簡単な英文を作る。	・簡単な会話文を読ませ、それに続く英文を自分なりに考え、表現する。	・会話文の流れに沿って適切な文が簡潔に書けているか。	・配布プリントにて評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・自分の可能なことについて、助動詞を使って表現することができる。 ・関係詞の使い方を正しく理解できる。	・どのような構造でまとめるかを学習する。 ・読みやイントネーション等を学習する。	・自分の考えが簡潔にまとめられているか。	・配布プリントにて評価する。 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の将来について正しい英語で書くことができる。	・助動詞、受動態、不定詞や関係詞を学習する。 ・紹介文の書き方を学習する。	・自分で正確な英語が使えているかどうか。	・配布プリントにて評価する。 ・定期考査